

茨城県衛生研究所における病原体検出情報 —2012/12/21—

2012年11月30日現在

1. 11月の検出状況

		水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	合計
ウイルス	インフルエンザ	A(H1N1)2009												
	感染性胃腸炎等	NV(G1)												
		NV(G2)												
		SV												
	麻疹	HHV6												
	急性脳症	NV(G2)												
	流行性角結膜炎	AdV												
	その他 (突発性発疹症疑い)	HHV6												
細菌	百日咳													

<ウイルス>

- インフルエンザから検出されたウイルス
 定点医療機関の検体からA(H1N1)2009が検出された
- 感染性胃腸炎等から検出されたウイルス
 感染症関連
 ノロウイルスG1:日立保健所管内の小学校(同患者からG2も検出された)
 ノロウイルスG2:水戸保健所他3保健所管内の保育園
 日立保健所管内の小学校、中学校
 水戸、ひたちなか保健所管内の社会福祉施設
 サポウイルス:常陸大宮保健所管内の小学校
 食中毒関連
 ノロウイルスG1:日立保健所管内の食品販売店で発生した事例から検出
 ノロウイルスG2:水戸保健所管内の飲食店で発生した事例から検出
- 麻疹症例から検出されたウイルス
 0才児、1才児の血漿からHHV6が検出された
- 急性脳症例(1才、男児)の糞便からノロウイルスG2が検出された
- 流行性角結膜炎症例(30代、男性)の結膜ぬぐい液からアデノウイルスが検出された
- 突発性発疹症疑い例の血清からHHV6が検出された

<細菌>

- 百日咳患者(50代、男性)の咽頭ぬぐい液から検出された

トピックス

<県内でもノロウイルスGⅡ/4の新しい変異株が検出されています>

報道でも大きく取り上げられていますが、全国的に感染性胃腸炎が大流行しています。今シーズンは、2006-2007年シーズン以来の大規模な流行になると予測されていますが、ノロウイルスGⅡ/4型の新しい変異株がその原因であるとみられています。

ノロウイルスは遺伝子型の種類が多く、Genogroup I (GⅠ)とGenogroup (GⅡ)に大きく分けられ、GⅠでは15、GⅡでは18以上知られています。シーズンによって流行する遺伝子型は違いますが、多く検出されるのはGⅡの仲間です。

さて、新しい変異株ですが、今年5月に初めて北海道で検出されて以来、9月以降に新潟県、千葉市、東京都、大阪市、島根県、広島市、大分県及び沖縄県で検出されています。その後、12月10日までに茨城県を含め7つの県から報告されており、感染の拡がりをみせています。GⅡ/4型の変異は今年が初めてではなく、最近では2006年の大流行の際、さらには2009年にも変異し、それぞれGⅡ/4-2006a、-2006bそして-2009aと名付けられました。

茨城県では、11月上旬、日立保健所管内の中学校1校及びひたちなか保健所管内の保育園1施設で発生した感染性胃腸炎の集団感染事例から、あわせて6株のGⅡ/4の新しい変異株が検出されています。一方、4月から6月にかけて検出されたGⅡの主流は13型でした。4月に神奈川県で発生した食中毒事例の県内関係者から4型に属する株が7株検出されていますが、これらはすべて2009aに属する株であり、この時期には、県内ではまだGⅡ/4型の新しい変異株は検出されていませんでした。

ノロウイルスの主な感染経路は経口(糞口)感染です。感染を予防するため、手洗いを励行しましょう。流水と液体石けんでウイルスをよく洗い落とすことが、手洗いのポイントです。

2. 月別検体受付数

臨床診断名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
ウイルス	A型肝炎					5	4							9
	つつが虫病			1		1					1			3
	デング熱						1			1	1			3
	急性脳炎・脳症						1	3		1	2	6		13
	麻疹	3	5	1		4	2	5	8	4	4	7		43
	感染性胃腸炎等	129	101	32	77	35	47	22	4	27	11	58		543
	手足口病								1	1				2
	ヘルパンギーナ													0
	インフルエンザ	95	104	31	13	1	1	1	1	3	1	1		252
	流行性角結膜炎		1						1		1	2		5
	無菌性髄膜炎							3	4	1	3	1		12
その他				1		9	3	4	5		3		25	
細菌	マイコプラズマ感染症								1					1
	百日咳											5		5

3. 月別検出件数

臨床診断名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
ウイルス	A型肝炎	HAV				1								1	
	つつが虫病	Kawasaki			1										1
		Karp					1								1
	デング熱	デングウイルス									1			1	
	急性脳炎・脳症	HHV6									1	1			2
		HHV7										1			1
		NV(G2)											1		1
	麻疹	Measles		1											1
		HHV6	1				2	1	2	2	1	1	2		12
		HHV7									1				1
		Rubella		1					1			1			3
PVB19														0	
コクサッキーA9型									2					2	
感染性胃腸炎等	NV(G1)				2		5					4		11	
	NV(G2)	72	42	21	14	8	3					38		198	
	SV			2		2	3		1			2		10	
	RotaA	3	5	4	10	2								24	
	AstV								1					1	
	AdV									1				1	
手足口病	コクサッキーA9型									1			1		
ヘルパンギーナ														0	
	インフルエンザ	AH1													0
		A(H1N1)2009						1	1				1		3
		AH3	69	87	10	4	1			1	3	1			176
		B	23	13	20	9									65
		A(H1N1)2009 オセルタミビル耐性株													0
流行性角結膜炎	AdV										1 (56型)	1		2	
無菌性髄膜炎	エコーウイルス6型							1	3		1			5	
	未同定										1			1	
その他	PVB19				1									1	
	RSV						1 (A型)							1	
	パラインフルエンザ						1(1型) 2(3型)		3(3型)					6	
	AdV						1 (1型)	1 (3型)		1 (41型)				3	
	HRV						1	1 (A群)						2	
	エンテロウイルス71							1						1	
	コクサッキーA9型									1				1	
	HHV6												1	1	
細菌	マイコプラズマ 感染症									1				1	
	百日咳											1		1	

【ウイルスの略語】

HAV(A型肝炎ウイルス)、Measles(麻疹ウイルス)、HHV6(ヒトヘルペスウイルス6型)
 HHV7(ヒトヘルペスウイルス7型)、Rubella(風しんウイルス)、PVB19(ヒトパルボウイルスB19型)
 NV(ノロウイルス)、SV(サポウイルス)、RotaA(A群ロタウイルス)、AstV(アストロウイルス)、AdV(アデノウイルス)
 HRV(ライノウイルス)、AH1(Aソ連型)、A(H1N1)2009(2009年流行株)、AH3(A香港型)